

ユネスコスクール活性化事業について

愛知県教育委員会生涯学習課

1 これまでの経緯

愛知県は、平成26年11月に愛知・名古屋で開催されたESDユネスコ世界会議を契機に、県内各校にユネスコスクールへの加盟を要請してきた。その結果、令和元年7月5日現在で164校がユネスコスクールに加盟又は加盟申請中である。

ユネスコスクールには継続的な活動が義務付けられており、今後も地域のESD推進拠点として発展していくことが求められている。

◇加盟・申請校（令和元年7月5日現在）

区分	幼	小	中	高	特支	中高	大学	計
加盟	3	93	41	17	4	2	1	161
申請中		2	1					3
計	3	95	42	17	4	2	1	164

2 ユネスコスクール活性化事業

関係機関との連携や指導者の資質向上を図り、ユネスコスクール間の交流によりネットワークを構築し、その活動をより充実したものとするとともに、児童生徒のグローバルな視野を育み、自らや自らの地域に誇りをもち、持続的に発展する社会を築けるよう、ユネスコスクールを継続的に支援することを目的とする。

(1) ユネスコスクール支援会議の設置

ESDの推進拠点であるユネスコスクールの活動やネットワーク化などについて協議するため、学識経験者、企業・団体、学校・行政等の社会教育関係者で構成するユネスコスクール支援会議を設置する。（年2回開催）

(2) ESD活動・研修促進事業

ユネスコスクールの求めに応じて、先進的なESD活動をしている学校やNPOなどから講師を派遣（3校）したり、先進的なユネスコスクールの取組を学ぶ研修会等へ教職員を派遣（3校）したりすることにより、ESD活動をより充実したものとするとともに、関係機関との連携促進を図る。

また、管理職やESD実践担当者を対象とした、学校現場におけるESDの推進策を学ぶ研修会及びセミナーを開催し、指導者・実践者としての能力の向上を図る。

(3) ユネスコスクール交流会の開催

県内のユネスコスクールの活動をより充実したものとし、各校の連携を促進しネットワークを構築するとともに、ユネスコスクール以外の学校やNPO、中部ESD拠点協議会参加団体、ESDに関心のある県民などの参加を求め、ESDの理念を広く県内に普及啓発する機会とする。

- 日時：令和元年10月19日（土）正午から午後3時まで
- 場所：ウイルあいち
- 主な内容
 - ・ ポスターセッション
 - ・ 分科会・ワークショップ
 - ・ 基調講演（講師 五箇公一 氏）
 - ・ 交流会まとめ

(4) ユネスコスクール活動事例集の作成・配付

事業全体の成果を事例集としてまとめ、配付することにより、ユネスコスクールの活動のさらなる充実や、ユネスコスクール以外の学校へのESDの理念の普及啓発を図る。

(5) ユネスコスクール登録支援事業

ユネスコスクール加盟申請方法が、オンラインツールシステム上への英語での登録が必須となったことにより、加盟登録が妨げられないよう英文作成の補助を実施する。

(事業概略図)

